



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2810 URL <https://housefoods-group.com>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）浦上 博史  
 問合せ先責任者（役職名）広報・IR部長（氏名）仲川 宜秀（TEL）03-5211-6039  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	142,824	6.7	8,067	5.7	8,770	△2.2	10,825	97.1
2023年3月期第2四半期	133,831	7.8	7,632	△15.5	8,964	△13.3	5,493	△23.8

（注）包括利益2024年3月期第2四半期 17,382百万円（70.1％）2023年3月期第2四半期 10,217百万円（4.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	110.98	—
2023年3月期第2四半期	55.88	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	415,544	315,390	68.9	2,935.73
2023年3月期	396,910	301,335	68.6	2,791.56

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 286,371百万円 2023年3月期 272,285百万円

（注）第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2024年3月期	—	23.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	23.00	46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	302,800	10.1	20,000	19.9	21,200	15.8	18,000	31.7	185.04

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、【添付資料】P5「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。これに伴い対前期増減率についても反映後の数値にて計算しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	100,750,620株	2023年3月期	100,750,620株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,203,920株	2023年3月期	3,212,078株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	97,542,527株	2023年3月期2Q	98,288,290株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(企業結合等関係) .....	14
3. 補足情報 .....	15
(1) 業績の状況 .....	15
(2) グループ会社数 .....	15
(3) 連結損益計算書の状況 .....	16
(4) 連結貸借対照表の状況 .....	20
(5) 連結キャッシュ・フローの状況 .....	21
(6) 設備投資の状況 .....	22
(7) 減価償却費の状況 .....	22
(8) 主要経営指標等 .....	22
(9) 参考情報 .....	23

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、現在5つの事業セグメントによる事業管理を行っておりますが、第七次中期計画に掲げる“「食で健康」クオリティ企業への変革<第二章>4系列バリューチェーンへのチャレンジ”というテーマに則り、「スパイス系」「機能性素材系」「大豆系」「付加価値野菜系」の4つのバリューチェーン毎に将来のあるべき姿に向けた戦略を構築するべく、戦略単位をシフトする途上にあります。

第七次中期計画の最終年度にあたる当期第2四半期連結累計期間は、原材料価格の高騰、経済活動の再開に伴う市場環境の変化、インフレ進行に伴う消費者の行動変容など事業環境の変動は大きく、引き続き先行きの不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループの業績を事業セグメントベースで総括いたしますと、原材料費などコストアップ圧力に対して国内外グループ各社が価格改定や効果的なコスト運用を進めるなか、海外食品事業は各展開エリアの市場環境変化を受け大幅な減益となりましたが、他の4つの事業は増益となりグループ連結トータルは増収増益となりました。経常利益は減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社連結子会社であるハウス食品(株)における退職給付制度の改定に伴う特別利益を計上したことから、増益となりました。

なお、当社グループは2022年9月30日付で米国キーストーンナチュラルホールディングス社を企業結合しておりますが、第1四半期連結会計期間に同社取得原価の配分(PPA)が完了しており、前年同期との比較・分析にあたっては、PPAの内容を反映させた金額を用いております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」をご参照ください。

これらの結果、当社グループの経営成績は以下のとおりとなりました。

	2024年3月期 第2四半期	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
売上高	142,824	106.7
営業利益	8,067	105.7
経常利益	8,770	97.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,825	197.1

セグメント別の経営成績の概況(セグメント間取引消去前)は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	売上高		営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額(百万円)	前年同期比(%)	金額(百万円)	前年同期比(%)
香辛・調味加工食品事業	60,424	104.2	3,666	114.4
健康食品事業	8,604	101.0	1,230	114.3
海外食品事業	26,457	117.0	1,096	35.3
外食事業	26,813	116.8	1,806	279.4
その他食品関連事業	25,749	97.6	1,087	208.8
小計	148,045	106.9	8,885	103.9
調整(消去)	△5,221	—	△818	—
合計	142,824	106.7	8,067	105.7

(注) 1. 調整(消去)の内容は、セグメントに配分していない損益およびセグメント間取引に係る相殺消去であります。

#### <香辛・調味加工食品事業>

当事業セグメントの家庭用事業は、前期に引き続き価格改定を実施するとともに、新売価を定着させるための販売バックアップ策の拡充や高付加価値製品の投入による需要喚起を図り、概ね想定通りに販売回復が進んでおります。業務用事業に関しても、本年4月よりハウス食品の業務用事業とギャバンを統合した新生ハウスギャバンとして活動をスタートしており、経済活動再開に伴う需要の戻りを背景に回復基調にあります。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は604億24百万円、前年同期比4.2%の増収、営業利益は36億66百万円、前年同期比14.4%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は6.1%となり、前年同期より0.5pt向上いたしました。

#### <健康食品事業>

当事業セグメントは、国内事業の収益基盤の確保とグローバルでの機能性素材系バリューチェーンの構築に取り組んでおります。

当第2四半期連結結果計期間は、「ウコンの力」や注力する「1日分のビタミンゼリー」が好調に推移した一方、「まるでスムージー」など一部製品群の販売苦戦もあり、前年同期と同水準の売上高となりましたが、利益面は効果的なコスト運用を徹底したことで増益となりました。

以上の結果、健康食品事業の売上高は86億4百万円、前年同期比1.0%の増収、営業利益は12億30百万円、前年同期比14.3%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は14.3%となり、前年同期より1.7pt向上いたしました。

#### <海外食品事業>連結対象期間：主として2023年1月～6月

米国豆腐事業は、ハウスフーズアメリカ社（以下、HFA社）が増収増益、キーストーンナチュラルホールディングス社も営業黒字を確保するも、事業全体では同社買収に伴うのれん等の償却負担もあり増収減益となりました。なお、HFA社の業績は、事業構成約9割を占める豆腐事業がインフレに伴う諸費用の増加を価格改定効果で吸収するには至らず減益となりましたが、日本からの輸入事業が前年同期の低迷から回復し大幅増益したことが寄与しています。

中国カレー事業は、増収は確保したもののコスト増が先行し減益となりました。家庭用事業は売上拡大を企図しプロモーションコストを投下しましたが、景況感悪化に伴う消費者の行動変容の影響や前年の内食需要増の反動を受け、当初想定の販売間口拡大には至らず、増収減益となりました。業務用事業は新規導入効果も寄与し増収となりましたが、前期ゼロコロナ政策下で停滞した事業活動の再開によるコスト増が影響し、減益となりました。

タイ機能性飲料事業は、経済活動再開後、免疫ニーズに起因したビタミン摂取需要の減少など飲料市場全体が急激に変化したほか、都市部への人流回帰や政府支援策の終了等によるトラディショナルトレードの不振、前期第4四半期連結会計期間の販売促進により生じた流通在庫の適正化に時間を要したことから、大幅な減収減益となりました。

以上の結果、海外食品事業の売上高は264億57百万円、前年同期比17.0%の増収、営業利益は10億96百万円、前年同期比64.7%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は4.1%となり、前年同期より9.6pt減少いたしました。

#### <外食事業>連結対象期間：(株)壺番屋は2023年3月～8月、海外子会社は2023年1月～6月

当事業セグメントは、既存事業の収益力強化および新業態の育成を推進しております。

国内事業を推進する(株)壺番屋は、経済活動再開に伴う人流回復に加え、メニュー施策やプロモーション活動の効果もあり既存店売上高、客数、客単価すべてが前年同期を上回って推移しました。また、海外事業は多くのエリアでコロナ禍からの経済回復が進んだことなどから、好調に推移しました。

以上の結果、外食事業の売上高は268億13百万円、前年同期比16.8%の増収、営業利益は18億6百万円、前年同期比179.4%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は6.7%となり、前年同期より3.9pt向上いたしました。

#### <その他食品関連事業>

(株)デリカシェフは、前年同期水準の売上高を確保する一方で、生産性向上の取組が奏功し増益となりました。

(株)ヴォークス・トレーディングは、前年同期に発生したMA米(ミニマム・アクセス米)落札増加の反動で減収となったものの、価格転嫁が進んだことや高利益率商材の販売注力により増益となりました。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は257億49百万円、前年同期比2.4%の減収、営業利益は10億87百万円、前年同期比108.8%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は4.2%となり、前年同期より2.2pt向上いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、4,155億44百万円となり、前連結会計年度末に比べて186億34百万円の増加となりました。

流動資産は、有価証券が減少した一方で、現金及び預金や受取手形及び売掛金が増加したことなどから、63億97百万円増加の1,613億21百万円となりました。固定資産は、建設仮勘定が減少した一方で、建物及び構築物、退職給付に係る資産、機械装置及び運搬具、投資有価証券が増加したことなどから、122億37百万円増加の2,542億22百万円となりました。

負債は、1,001億53百万円となり、前連結会計年度末に比べて45億78百万円の増加となりました。

流動負債は、未払金が減少した一方で、支払手形及び買掛金や未払法人税等が増加したことなどから、20億46百万円増加の587億円となりました。固定負債は、繰延税金負債が増加したことなどから、25億32百万円増加の414億53百万円となりました。

純資産は、退職給付に係る調整累計額が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したこと、為替換算調整勘定が増加したこと、保有する投資有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて140億55百万円増加の3,153億90百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は68.9%（前連結会計年度末は68.6%）、1株当たり純資産は2,935円73銭（前連結会計年度末は2,791円56銭）となりました。

なお、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、前連結会計年度については、取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額を使用しております。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」をご参照ください。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況および最近の経営環境などを踏まえ、2023年5月10日に公表した内容を下記の通り修正いたします。

・2024年3月期通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	前回 発表予想	今回 修正予想	増減額	増減率	参考 前期実績
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売上高	304,800	302,800	△2,000	△0.7	275,060
営業利益	20,000	20,000	—	—	16,686
経常利益	20,900	21,200	+300	+1.4	18,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,500	18,000	+500	+2.9	13,672

・セグメント売上高

	前回 発表予想	今回 修正予想	増減額	増減率	参考 前期実績
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
香辛・調味加工食品事業	130,700	128,000	△2,700	△2.1	119,802
健康食品事業	17,700	17,200	△500	△2.8	16,520
海外食品事業	61,400	57,300	△4,100	△6.7	48,875
外食事業	53,000	55,100	+2,100	+4.0	48,371
その他食品関連事業	52,200	55,600	+3,400	+6.5	50,699
調整(消去)	△10,200	△10,400	△200	—	△9,206

・セグメント営業利益

	前回 発表予想	今回 修正予想	増減額	増減率	参考 前期実績
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
香辛・調味加工食品事業	10,700	10,700	—	—	7,915
健康食品事業	2,000	2,100	+100	+5.0	1,908
海外食品事業	5,400	4,000	△1,400	△25.9	5,424
外食事業	3,000	3,600	+600	+20.0	2,268
その他食品関連事業	1,500	1,900	+400	+26.7	1,234
調整(消去)	△2,600	△2,300	+300	—	△2,062

(注) 本資料における上記の予想を含む記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。今後、業績予想修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	64,752	68,022
受取手形及び売掛金	50,364	53,007
有価証券	6,000	4,416
商品及び製品	17,006	18,446
仕掛品	3,320	4,001
原材料及び貯蔵品	7,658	8,112
その他	5,908	5,396
貸倒引当金	△83	△79
流動資産合計	154,924	161,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,336	39,763
機械装置及び運搬具(純額)	20,316	24,762
土地	30,334	30,595
リース資産(純額)	1,222	996
建設仮勘定	10,209	4,041
その他(純額)	5,951	6,064
有形固定資産合計	102,368	106,220
無形固定資産		
のれん	7,745	8,667
商標権	18,410	18,300
ソフトウェア	3,935	3,949
契約関連無形資産	18,202	17,802
顧客関連資産	4,609	4,908
ソフトウェア仮勘定	502	443
その他	785	812
無形固定資産合計	54,187	54,880
投資その他の資産		
投資有価証券	59,108	62,181
長期貸付金	8	13
繰延税金資産	799	620
長期預金	1,000	1,000
退職給付に係る資産	18,200	22,784
破産更生債権等	214	174
長期預け金	1,065	1,062
その他	6,422	6,629
貸倒引当金	△1,385	△1,340
投資その他の資産合計	85,431	93,121
固定資産合計	241,986	254,222
資産合計	396,910	415,544



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,506	22,353
電子記録債務	1,563	2,038
短期借入金	5,452	4,982
リース債務	959	901
未払金	10,327	8,928
未払法人税等	2,320	3,428
賞与引当金	490	534
役員賞与引当金	61	32
株主優待引当金	99	108
資産除去債務	10	15
その他	14,867	15,381
流動負債合計	56,654	58,700
固定負債		
長期借入金	161	187
リース債務	4,080	4,074
長期未払金	181	176
繰延税金負債	22,539	24,668
退職給付に係る負債	6,074	5,785
資産除去債務	1,128	1,153
長期預り保証金	3,771	3,723
その他	987	1,686
固定負債合計	38,921	41,453
負債合計	95,575	100,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	22,829	22,850
利益剰余金	218,106	226,687
自己株式	△9,957	△9,932
株主資本合計	240,925	249,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,907	23,744
繰延ヘッジ損益	△184	226
為替換算調整勘定	5,616	10,130
退職給付に係る調整累計額	5,021	2,717
その他の包括利益累計額合計	31,359	36,817
非支配株主持分	29,050	29,019
純資産合計	301,335	315,390
負債純資産合計	396,910	415,544

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	133,831	142,824
売上原価	87,008	90,859
売上総利益	46,823	51,965
販売費及び一般管理費	39,191	43,898
営業利益	7,632	8,067
営業外収益		
受取利息	121	141
受取配当金	404	427
持分法による投資利益	15	—
受取家賃	435	443
為替差益	519	45
補助金収入	219	—
その他	205	389
営業外収益合計	1,918	1,445
営業外費用		
支払利息	111	191
賃貸費用	347	367
持分法による投資損失	—	72
その他	128	112
営業外費用合計	586	742
経常利益	8,964	8,770
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	747	1,967
店舗売却益	37	20
退職給付制度改定益	—	6,988
その他	3	4
特別利益合計	788	8,980
特別損失		
固定資産売却損	50	0
固定資産除却損	70	117
投資有価証券売却損	1	—
投資有価証券評価損	122	254
会員権評価損	1	—
減損損失	67	312
その他	0	—
特別損失合計	311	684
税金等調整前四半期純利益	9,441	17,066
法人税等	3,124	5,531
四半期純利益	6,318	11,535
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,493	10,825
非支配株主に帰属する四半期純利益	825	710

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,466	2,853
繰延ヘッジ損益	101	475
為替換算調整勘定	5,711	4,786
退職給付に係る調整額	△575	△2,309
持分法適用会社に対する持分相当額	129	42
その他の包括利益合計	3,900	5,847
四半期包括利益	10,217	17,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,820	16,283
非支配株主に係る四半期包括利益	1,397	1,099

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,441	17,066
減価償却費	5,533	6,033
のれん償却額	22	441
減損損失	67	312
持分法による投資損益(△は益)	△15	72
投資有価証券評価損益(△は益)	122	254
会員権評価損	1	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△43	△50
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22	△29
株主優待引当金の増減額(△は減少)	3	9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,486	△266
受取利息及び受取配当金	△525	△568
支払利息	111	191
為替差損益(△は益)	△701	87
投資有価証券売却損益(△は益)	△747	△1,967
固定資産売却損益(△は益)	49	△1
固定資産除却損	70	117
店舗売却損益(△は益)	△37	△20
退職給付制度改定益	—	△6,988
売上債権の増減額(△は増加)	△1,407	△2,025
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,621	△2,195
仕入債務の増減額(△は減少)	1,600	1,819
未払賞与の増減額(△は減少)	34	44
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△75	△48
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,655	△373
その他の負債の増減額(△は減少)	90	△1,105
小計	10,786	10,811
利息及び配当金の受取額	397	563
利息の支払額	△28	△7
法人税等の支払額	△2,736	△2,258
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,419	9,108

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△78	△1,778
定期預金の払戻による収入	78	753
有価証券の取得による支出	△2,041	△1,584
有価証券の売却による収入	2,765	3,196
有形固定資産の取得による支出	△6,295	△5,851
有形固定資産の売却による収入	179	60
店舗売却による収入	60	28
無形固定資産の取得による支出	△427	△934
無形固定資産の売却による収入	—	0
投資有価証券の取得による支出	△2,269	△355
投資有価証券の売却による収入	2,210	3,025
会員権の取得による支出	—	△0
関係会社株式の取得による支出	—	△46
出資金の回収による収入	2	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△817
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△5,816</b>	<b>△4,303</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	712	△551
非支配株主からの払込みによる収入	—	69
リース債務の返済による支出	△327	△572
長期借入金の返済による支出	—	△34
自己株式の取得による支出	△6,002	△1
子会社の自己株式の取得による支出	△0	△106
配当金の支払額	△2,290	△2,244
非支配株主への配当金の支払額	△626	△1,104
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△8,533</b>	<b>△4,544</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,079	1,808
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,850	2,068
現金及び現金同等物の期首残高	75,705	62,682
現金及び現金同等物の四半期末残高	72,854	64,750

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、総額表示しておりました「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「短期借入金の返済による支出」及び「短期借入れによる収入」は、借入期間が短く、かつ回転期間が速いため、当第2四半期連結累計期間より、「短期借入金の純増減額(△は減少)」として純額表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「短期借入金の返済による支出」△34,168百万円及び「短期借入れによる収入」34,880百万円は、「短期借入金の純増減額(△は減少)」712百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	55,449	8,314	22,534	22,898	24,588	133,782	—	133,782	49	133,831
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,565	208	86	49	1,799	4,706	—	4,706	△4,706	—
計	58,013	8,521	22,620	22,947	26,387	138,489	—	138,489	△4,658	133,831
セグメント利益又は 損失(△)	3,205	1,076	3,106	647	521	8,555	—	8,555	△923	7,632

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益△923百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、67百万円計上しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	57,726	8,407	26,332	26,749	23,562	142,775	—	142,775	49	142,824
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,698	197	125	63	2,187	5,270	—	5,270	△5,270	—
計	60,424	8,604	26,457	26,813	25,749	148,045	—	148,045	△5,221	142,824
セグメント利益又は 損失(△)	3,666	1,230	1,096	1,806	1,087	8,885	—	8,885	△818	8,067

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)等の損益△818百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、店舗資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、312百万円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

前連結会計年度において、キーストーンナチュラルホールディングス社の株式を取得し、連結範囲に含めた事により、暫定的な会計処理を行ってりましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。これにより、「海外食品事業」セグメントにおけるのれんが減少しております。なお、詳細については、「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」に記載のとおりであります。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2022年9月30日に行われたキーストーンナチュラルホールディングス社との企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額13,766百万円は、会計処理の確定により5,362百万円減少し、8,404百万円となっております。のれんの減少は、商品及び製品が12百万円、有形固定資産が374百万円、顧客関連資産が5,097百万円、繰延税金負債が680百万円増加し、固定負債のその他が559百万円減少したことによるものです。

また、前連結会計年度末は流動資産のその他が16百万円、のれんが4,742百万円、固定負債のその他が501百万円、利益剰余金が31百万円それぞれ減少し、有形固定資産が328百万円、顧客関連資産が4,609百万円、繰延税金負債が687百万円、為替換算調整勘定が23百万円それぞれ増加しております。

なお、のれんの償却期間は10年で、のれん以外に配分された顧客関連資産の償却期間は15年であります。



3. 補足情報

2022年9月30日付での米国キーストーンナチュラルホールディングス社との企業結合について、2024年3月期第1四半期連結会計期間に同社取得原価の配分(PPA)が完了いたしました。当会計処理の完了に伴い、前連結会計年度に係る各数値については、PPA完了の内容を反映させた金額を用いております。

(1) 業績の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期 第2四半期		24.3期 第2四半期		23.3期 通期		24.3期 通期修正予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	133,831	107.8%	142,824	106.7%	275,060	108.6%	302,800	110.1%
営業利益	7,632	84.5%	8,067	105.7%	16,686	86.8%	20,000	119.9%
経常利益	8,964	86.7%	8,770	97.8%	18,300	86.6%	21,200	115.8%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	5,493	76.2%	10,825	197.1%	13,672	98.0%	18,000	131.7%
包括利益	10,217	104.6%	17,382	170.1%	15,965	74.0%	—	—

《事業セグメント別売上高の状況》

	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高								
香辛・調味加工食品事業	58,013	101.8%	60,424	104.2%	119,802	102.0%	128,000	106.8%
健康食品事業	8,521	121.1%	8,604	101.0%	16,520	114.5%	17,200	104.1%
海外食品事業	22,620	116.4%	26,457	117.0%	48,875	125.0%	57,300	117.2%
外食事業	22,947	103.8%	26,813	116.8%	48,371	106.5%	55,100	113.9%
その他食品関連事業	26,387	115.4%	25,749	97.6%	50,699	111.3%	55,600	109.7%
調整額	△4,658	—	△5,221	—	△9,206	—	△10,400	—

《事業セグメント別営業利益の状況》

	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
営業利益								
香辛・調味加工食品事業	3,205	59.3%	3,666	114.4%	7,915	62.7%	10,700	135.2%
健康食品事業	1,076	—	1,230	114.3%	1,908	—	2,100	110.1%
海外食品事業	3,106	96.2%	1,096	35.3%	5,424	103.3%	4,000	73.8%
外食事業	647	123.0%	1,806	279.4%	2,268	151.0%	3,600	158.7%
その他食品関連事業	521	65.1%	1,087	208.8%	1,234	83.4%	1,900	153.9%
調整額	△923	—	△818	—	△2,062	—	△2,300	—

(2) グループ会社数

	23.3期 第2四半期	24.3期 第2四半期	23.3期 通期
連結子会社数	38社	43社	42社
国内	15社	17社	16社
海外	23社	26社	26社
持分法適用関連会社	5社	5社	5社
国内	2社	2社	2社
海外	3社	3社	3社

## (3) 連結損益計算書の状況

## ① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	23.3期 第2四半期		24.3期 第2四半期		対前年同増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
<b>売上高</b>	<b>133,831</b>	<b>100.0%</b>	<b>142,824</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,993</b>	<b>6.7%</b>
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	58,013	43.3%	60,424	42.3%	2,410	4.2%
健康食品事業	8,521	6.4%	8,604	6.0%	82	1.0%
海外食品事業	22,620	16.9%	26,457	18.5%	3,836	17.0%
外食事業	22,947	17.1%	26,813	18.8%	3,866	16.8%
その他食品関連事業	26,387	19.7%	25,749	18.0%	△638	△2.4%
調整額	△4,658	△3.5%	△5,221	△3.7%	△563	—
売上原価	87,008	65.0%	90,859	63.6%	3,851	4.4%
販売費・一般管理費	39,191	29.3%	43,898	30.7%	4,707	12.0%
<b>営業利益</b>	<b>7,632</b>	<b>5.7%</b>	<b>8,067</b>	<b>5.6%</b>	<b>435</b>	<b>5.7%</b>
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	3,205	2.4%	3,666	2.6%	460	14.4%
健康食品事業	1,076	0.8%	1,230	0.9%	154	14.3%
海外食品事業	3,106	2.3%	1,096	0.8%	△2,010	△64.7%
外食事業	647	0.5%	1,806	1.3%	1,160	179.4%
その他食品関連事業	521	0.4%	1,087	0.8%	566	108.8%
調整額	△923	△0.7%	△818	△0.6%	105	—
営業外収益	1,918	1.4%	1,445	1.0%	△473	△24.7%
営業外費用	586	0.4%	742	0.5%	156	26.6%
<b>経常利益</b>	<b>8,964</b>	<b>6.7%</b>	<b>8,770</b>	<b>6.1%</b>	<b>△195</b>	<b>△2.2%</b>
特別利益	788	0.6%	8,980	6.3%	8,192	1,038.9%
特別損失	311	0.2%	684	0.5%	372	119.6%
税金等調整前四半期純利益	9,441	7.1%	17,066	11.9%	7,625	80.8%
法人税等	3,124	2.3%	5,531	3.9%	2,408	77.1%
四半期純利益	6,318	4.7%	11,535	8.1%	5,217	82.6%
(内訳)						
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>5,493</b>	<b>4.1%</b>	<b>10,825</b>	<b>7.6%</b>	<b>5,332</b>	<b>97.1%</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	825	0.6%	710	0.5%	△115	△13.9%
<b>四半期包括利益</b>	<b>10,217</b>	<b>7.6%</b>	<b>17,382</b>	<b>12.2%</b>	<b>7,165</b>	<b>70.1%</b>

## ② 販売費・一般管理費の主な増減内容

(単位：百万円)

	23.3期 第2四半期	24.3期 第2四半期	対前年同期増減
広告宣伝費	3,971	3,996	26
運送費及び保管費	5,914	6,404	489
販売手数料	76	70	△6
販売促進費	1,454	1,818	363
人件費	14,091	15,837	1,745
研究開発費	2,153	2,258	105
のれん償却額	22	441	419
その他	11,508	13,074	1,566
販売費・一般管理費計	39,191	43,898	4,707

## ③ 営業外損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	23.3期 第2四半期	24.3期 第2四半期	対前年同期増減
受取利息	121	141	20
受取配当金	404	427	23
持分法による投資利益	15	—	△15
受取家賃	435	443	8
為替差益	519	45	△475
補助金収入	219	—	△219
その他	205	389	183
営業外収益計	1,918	1,445	△473
支払利息	111	191	79
賃貸費用	347	367	20
持分法による投資損失	—	72	72
その他	128	112	△16
営業外費用計	586	742	156

## ④ 特別損益の主な増減内容

(単位：百万円)

	23.3期 第2四半期	24.3期 第2四半期	対前年同期増減
固定資産売却益	1	1	△0
投資有価証券売却益	747	1,967	1,220
店舗売却益	37	20	△17
退職給付制度改訂益	—	6,988	6,988
その他	3	4	1
特別利益計	788	8,980	8,192
固定資産売却損	50	0	△50
固定資産除却損	70	117	47
投資有価証券売却損	1	—	△1
投資有価証券評価損	122	254	132
会員権評価損	1	—	△1
減損損失	67	312	245
その他	0	—	△0
特別損失計	311	684	372

⑤ 四半期の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期					24.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	66,324	67,507	71,988	69,242	275,060	70,453	72,371			142,824
前期増減	4,688	5,016	4,194	7,777	21,675	4,130	4,863			8,993
営業利益	4,970	2,662	6,692	2,363	16,686	4,914	3,153			8,067
前期増減	△720	△680	△1,163	22	△2,541	△56	491			435
経常利益	5,591	3,373	6,578	2,758	18,300	5,252	3,517			8,770
前期増減	△754	△618	△1,604	151	△2,825	△339	144			△195
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,597	1,896	6,114	2,066	13,672	7,978	2,847			10,825
前期増減	△476	△1,241	△36	1,470	△284	4,381	951			5,332
包括利益	3,999	6,218	7,149	△1,401	15,965	10,678	6,705			17,382
前期増減	△1,032	1,484	1,861	△7,929	△5,616	6,678	487			7,165

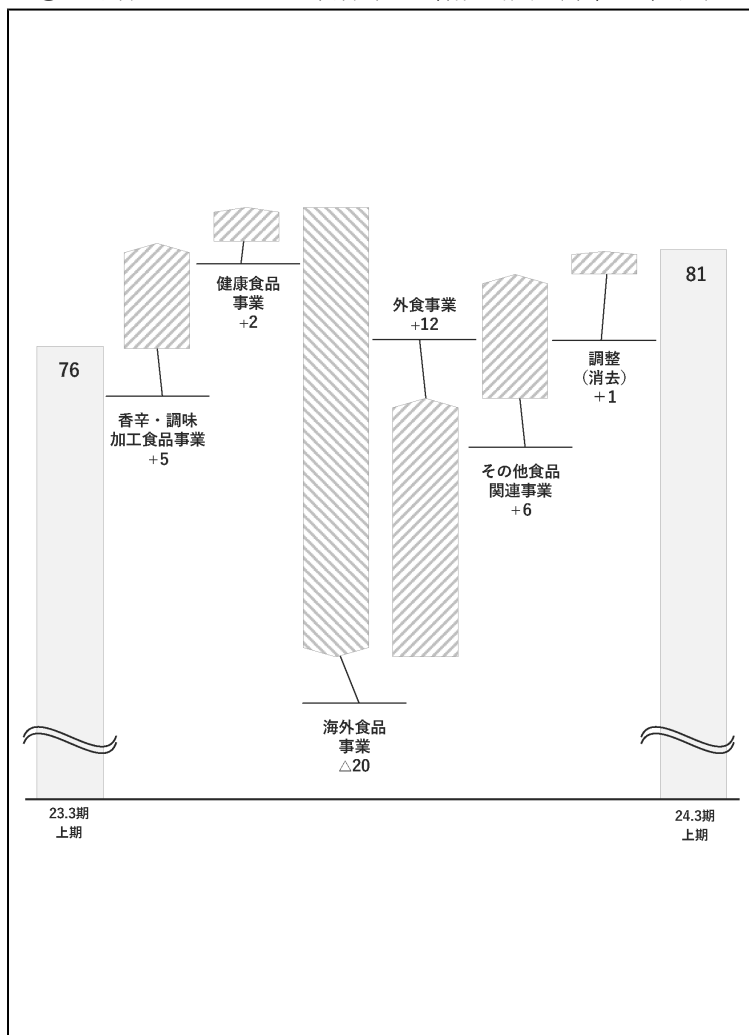
《事業セグメント別売上高》

	23.3期					24.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高										
香辛・調味加工食品事業	28,326	29,688	33,027	28,762	119,802	29,594	30,829			60,424
前期増減	694	354	387	945	2,380	1,269	1,142			2,410
健康食品事業	4,110	4,412	4,575	3,423	16,520	4,136	4,468			8,604
前期増減	759	723	270	335	2,087	26	56			82
海外食品事業	10,796	11,824	12,346	13,908	48,875	13,441	13,015			26,457
前期増減	984	2,197	2,105	4,479	9,764	2,645	1,191			3,836
外食事業	11,334	11,612	12,436	12,989	48,371	12,897	13,915			26,813
前期増減	208	633	1,194	915	2,950	1,563	2,303			3,866
その他食品関連事業	13,921	12,466	11,983	12,329	50,699	12,858	12,891			25,749
前期増減	2,246	1,274	506	1,102	5,128	△1,062	424			△638
調整額	△2,163	△2,495	△2,379	△2,170	△9,206	△2,474	△2,747			△5,221
前期増減	△204	△165	△268	1	△635	△311	△252			△563

《事業セグメント別営業利益》

	23.3期					24.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
営業利益										
香辛・調味加工食品事業	2,251	955	3,564	1,145	7,915	1,794	1,871			3,666
前期増減	△824	△1,372	△1,253	△1,264	△4,713	△457	917			460
ROS	7.9%	3.2%	10.8%	4.0%	6.6%	6.1%	6.1%			6.1%
健康食品事業	465	611	824	8	1,908	589	641			1,230
前期増減	627	781	220	417	2,046	124	30			154
ROS	11.3%	13.9%	18.0%	0.2%	11.5%	14.2%	14.4%			14.3%
海外食品事業	1,747	1,359	1,361	957	5,424	1,175	△79			1,096
前期増減	△236	115	△146	441	174	△572	△1,438			△2,010
ROS	16.2%	11.5%	11.0%	6.9%	11.1%	8.7%	△0.6%			4.1%
外食事業	193	454	673	948	2,268	930	877			1,806
前期増減	△158	278	253	392	766	737	423			1,160
ROS	1.7%	3.9%	5.4%	7.3%	4.7%	7.2%	6.3%			6.7%
その他食品関連事業	362	158	297	416	1,234	532	555			1,087
前期増減	△109	△170	△182	215	△245	170	397			566
ROS	2.6%	1.3%	2.5%	3.4%	2.4%	4.1%	4.3%			4.2%
調整額	△47	△876	△27	△1,112	△2,062	△106	△712			△818
前期増減	△21	△313	△55	△179	△568	△59	164			105

⑥ 事業セグメント別営業利益増減要因 (単位：億円)



単位：億円	対前年増減額
香辛・調味加工食品事業	+5
売上高変動※	+10
原価率変動※	△6
マーケティングコスト※	+1
その他経費※	△2
関連会社、調整	+1
健康食品事業	+2
売上高変動	+0
原価率変動	△0
マーケティングコスト	+0
その他経費	+1
海外食品事業	△20
米国事業	△5
中国事業	△2
東南アジア事業	△12
貿易他	△1
外食事業	+12
壺番屋(連結)	+11
その他食品関連事業	+6
デリカシェフ	+3
ヴォークス・トレーディング(連結)	+3
調整(消去)	+1
連結営業利益増減	+4

※ハウス食品・ハウスギャバンの実績を対象に算出

## (4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位：百万円)

	23. 3期末		24. 3期 第2四半期末		対前期末 増減	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比	金額	
流動資産	154,924	39.0%	161,321	38.8%	6,397	現金及び預金の増加 3,270 受取手形及び売掛金の増加 2,642 商品及び製品の増加 1,441 仕掛品の増加 682 有価証券の減少 △1,584
固定資産	241,986	61.0%	254,222	61.2%	12,237	建物及び構築物の増加 5,427 退職給付に係る資産の増加 4,583 機械装置及び運搬具の増加 4,446 投資有価証券の増加 3,073 建設仮勘定の減少 △6,168
<b>資産合計</b>	<b>396,910</b>	<b>100.0%</b>	<b>415,544</b>	<b>100.0%</b>	<b>18,634</b>	
流動負債	56,654	14.3%	58,700	14.1%	2,046	支払手形及び買掛金の増加 1,847 未払法人税等の増加 1,107 その他の流動負債の増加 514 未払金の減少 △1,399
固定負債	38,921	9.8%	41,453	10.0%	2,532	繰延税金負債の増加 2,130 その他の固定負債の増加 699 退職給付に係る負債の減少 △289
<b>負債合計</b>	<b>95,575</b>	<b>24.1%</b>	<b>100,153</b>	<b>24.1%</b>	<b>4,578</b>	
株主資本合計	240,925	60.7%	249,554	60.1%	8,628	利益剰余金の増加 8,582 自己株式の減少 25
その他の包括利益 累計額合計	31,359	7.9%	36,817	8.9%	5,458	為替換算調整勘定の増加 4,515 その他有価証券評価差額金の増加 2,837 退職給付に係る調整累計額の減少 △2,304
非支配株主持分	29,050	7.3%	29,019	7.0%	△31	
<b>純資産合計</b>	<b>301,335</b>	<b>75.9%</b>	<b>315,390</b>	<b>75.9%</b>	<b>14,055</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>396,910</b>	<b>100.0%</b>	<b>415,544</b>	<b>100.0%</b>	<b>18,634</b>	

## (5) 連結キャッシュ・フローの状況

《連結キャッシュ・フローの主な増減内容》

(単位：百万円)

	23. 3期第2四半期 累計期間	24. 3期第2四半期 累計期間	対前年同期 増減	主な増減内容
営業活動による キャッシュ・フロー	8,419	9,108	689	税金等調整前四半期純利益 7,625 その他の資産の増減額 2,282 為替差損益 788 退職給付制度改定益 △6,988 退職給付に係る負債の増減額 △2,752
投資活動による キャッシュ・フロー	△5,816	△4,303	1,512	投資有価証券の取得による支出 1,913 投資有価証券の売却による収入 816 定期預金の払戻による収入 675 定期預金の預入による支出 △1,700
財務活動による キャッシュ・フロー	△8,533	△4,544	3,989	自己株式の取得による支出 6,000 短期借入金の純増減額 △1,263 非支配株主への配当金の支払額 △478 リース債務の返済による支出 △246
現金及び現金同等物 四半期末残高	72,854	64,750	△8,104	

(6) 設備投資の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期 第2四半期	24.3期 第2四半期	24.3期 通期見込
設 備 投 資	5,858	7,170	19,200
リ ー ス	304	191	400
合 計	6,162	7,361	19,600

(7) 減価償却費の状況

《連結》

(単位：百万円)

	23.3期 第2四半期	24.3期 第2四半期	24.3期 通期見込
減 価 償 却 費	5,533	6,033	12,900
支 払 リ ー ス 料	150	281	500
合 計	5,683	6,314	13,400

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めておりません。

(8) 主要経営指標等

《連結》

	23.3期	24.3期 第2四半期	24.3期 通期修正予想
一株当たり四半期(当期)純利益	139.63円	110.98円	185.04円
一株当たり純資産	2,791.56円	2,935.73円	2,899.62円
総資産回転率	0.71回	—	0.76回
売上高営業利益率	6.1%	5.6%	6.6%
E B I T D A マージン	10.4%	10.2%	11.1%
売上高経常利益率	6.7%	6.1%	7.0%
総資産営業利益率	4.3%	—	5.0%
自己資本当期純利益率	5.1%	—	6.5%
自己資本比率	68.6%	68.9%	69.4%
一株当たり配当金	46.00円	23.00円	46.00円
配 当 性 向	32.9%	20.7%	24.9%
利益配分の基本方針に基づく 配 当 性 向	32.4%	19.9%	23.7%

◎利益配分の基本方針：

企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上

従 業 員 数	6,502人	6,679人	—
---------	--------	--------	---

◎休職者・パートを含みません。



## (9) 参考情報

## ① 国内市場規模 (ハウス食品調べ)

(単位：億円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
ルウカレー	553	529	513	505	469	472
ルウシチュー	210	196	189	189	180	185
ルウハヤシ	71	71	71	73	66	64
レトルトカレー	671	707	753	789	787	819
スパイストータル	823	859	884	1,006	970	934

## ② ルウカレー市場動向 (S R I +)

2024.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	累計
マーケット 全体	平均売価	216円	235円			225円		225円
	前年差	+24円	+39円			+31円		+31円
ハウス食品	平均売価	222円	246円			234円		234円
	前年差	+32円	+49円			+40円		+40円
	金額シェア	59.4%	60.8%			60.1%		60.1%

出典：(株) インテージ S R I + 月次データ (2023.4-2023.9)

## ③ 事業別動向 (売上高前年比)

2024.3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	累計
香辛・調味加工食品事業 (ハウス食品)								
ルウカレー ※1		103.7%	104.3%			104.0%		104.0%
レトルトカレー ※1		107.6%	91.2%			98.7%		98.7%
ルウシチュー ※1		102.8%	96.4%			98.3%		98.3%
スパイス ※1		104.6%	100.7%			102.6%		102.6%
健康食品事業 (ハウスウェルネスフーズ)								
ウコンの力 ※1		114.4%	122.5%			118.4%		118.4%
C1000 ※1		98.3%	104.6%			101.5%		101.5%
1日分のビタミン ※1		106.2%	92.8%			98.3%		98.3%
海外食品事業 (現地通貨ベース)								
米国事業		158.4%	152.3%			155.5%		155.5%
中国事業		114.6%	108.2%			111.2%		111.2%
タイ機能性飲料事業		54.2%	39.7%			46.5%		46.5%
外食事業 (老番屋)								
国内全店売上高		112.1%	113.6%			112.9%		112.9%
国内既存店売上高		112.9%	114.3%			113.7%		113.7%
客数		101.1%	103.8%			102.5%		102.5%
客単価		111.7%	110.1%			110.9%		110.9%

※1 製品別実績は出荷ベースの参考値